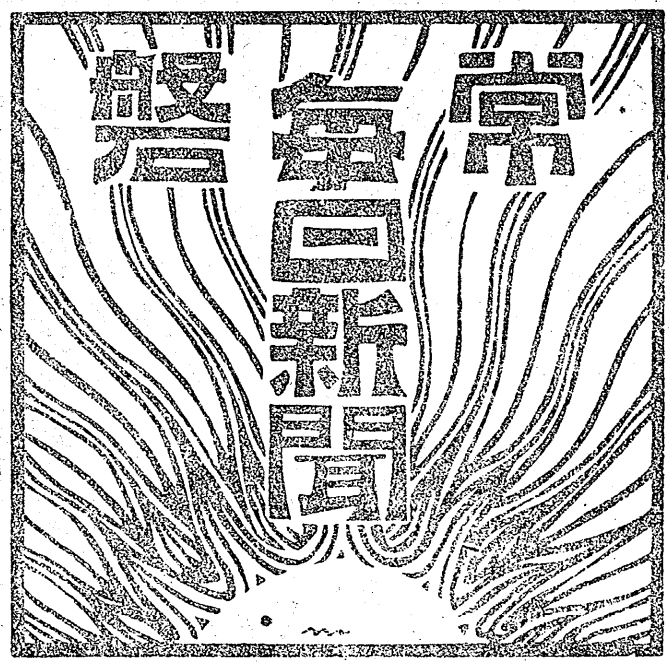


日刊 發行所 東京 本社 下町 香地 (電話六三〇番)



刊夕日九十二月十

定額 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元
 郵費 在東京 每月一元 在外 每月一元二角
 廣告 第一行 每字一日 一元 五日 四元 十日 七元 一月 十二元
 印刷 每部 一元 印刷部 電話六三〇番

セメント 壁用材料
 コールタール ペンキ塗料
 板ガラス
 磐城セメント株式會社
 代理店 西村屋藥舖
 平町二丁目(電三)

拜啓此度近火ノ際ハ早速御馳付被下御蔭
 ナ以テ類焼ヲ免レ大事ニ至ラズ誠ニ難有
 奉存候殊ニ其際ハ小生出張不在中ノ事ト
 テ一方ナラザル御厄介ニ相成申譯モ無之
 候段何卒不惡御思召被下度候實ハ一々拜
 趨御厚禮可申述ノ處乍失禮以紙上御禮申
 上候 敬具
 昭和二年十月廿八日
 平町字搔槌小路 電話七三二番
 辯護士 酒井喜代正

當廿八日替り番組
 ◆マキノ特作 片岡千恵藏主演 第二篇 萬花地獄 卷十
 猛大醒風の中にお吟、定八の逃口、お妻、角太郎の活躍は、愈々
 ◆帝キネ作 現代劇 嘘を生む女 卷八
 悲劇 里見明・藤間林太郎・歌川八重子主演
 ◆マキノ作品 或舞踊團内の悲歌
 躍る靈魂 卷七
 荒尾静一・須田笑子共演
 明石緑郎・中村小福・久野あかね共演
 酒亂の狂刃 卷八
 帝キネ映畫有聲座
 マキノ

◀ 露披通開話電町平 ▶

番 號	氏 名	番 號	氏 名
七五七	石版印刷物の御用命は 電力應用高級マシンの石版印刷 丸山印刷所 平驛前通	八〇六	土木建築請負 丹野幹之丞 南町四七
七六〇	弓具一式製造販賣 齊藤勝原 六丁目	八〇九	海産物經節 北海屋商店 二丁目
七六一	諸機械 田邊商店 白銀町	八一〇	關内精米所 長橋町
七六三	御用命の節は電話にて 御願いたします 平樂亭 新川町	八一一 八二六 三丁目	自動車の御用は 芹澤自動車部 南町
七六八	染物の御用は 阿波屋染物店 七丁目	八一四	銅トタン鐵葉諸建築 ペンキ塗請負 菊田萬吉 白銀町十五
八〇四	久保田パンや 十五丁目	八一五	鍋焼うむごんきそば 和洋御料理仕出し 藤彦 御しいさ願ます 三丁目

東京の二越來る
 平町住吉屋旅館本店に於て
 十一月五日、六日の二日間(午前八時より午後五時まで)
 毎度格別の御引立を蒙り、誠に有難く厚く御禮申上げます。陳者今般上記の通り、呉服太物及び雜貨等、東京流行の粹を蒐め、陳列販賣致します。尚洋服別誂の御注文に應じ度熟練なる裁断師を同伴致します

三越呉服店

ごんなに たつきつても
 ゼツタイ狂はない
 振動腕時計
 不感の腕時計
 平町四丁目
 會田時計店
 電話三六三

八田支部長の身邊に 又も反對派の悪宣傳

佐藤幹事長も同様迷惑 黨員は兩氏を信認

政友會支部では十一月の中に
總會を開き支部長、幹事長
以下役員改選を行ふのに
就いて民政黨では佐藤幹事
長の排斥があるとか八田支
部長に對しても兎角の非難
があるなど、宣傳をし居る
が政友會支部は今夏の臨時
總會に於て黨則を

改正して

支部長は
各郡の黨員が選任したる代
議員、部會長並に現前縣會
議員の投票に依つて決する
ので民政黨の如く五三の幹
部に依つて決するものとは
大いに趣きを異にし所謂民
衆的方法によつて決せられ
るのであるから反對派の惡
宣傳によつて左右されるも
のではない政友會支部は常
に多數黨員に接觸し
て多數が其氣心を飲み込ん
て居た

失敗した

るに依つ
て云ふか或は感情問題より
出發するものであるか選舉
の失敗を以て一に佐藤幹事
長の責任とするの餘りに酷
なるは何人も認むる處であ
るから縣下の政友黨員は反
對派の惡宣傳に迷はされて
はならないと一幹部は語つ
て居た

有封に入つた 近頃の石名濱町

鐵道も築港も目鼻がつく おまけに水道迄が

石城郡石名濱町は國營商港
に中小鐵道いつれも實現確
實なもので近來の有封には
町を擧げてホク／＼として
ゐるが築港埋立地内に工事
中の東洋捕鯨會社に於ける
捕鯨根據地としての

諸工場

並に之れに
伴ふ諸商人の大小建物、現
下の不景氣を外に増築され
つゝあるも船舶寄港に最も
重要な淡水支給設備が充
分でない爲取敢ずさく井の
動力揚水計畫をたて目下工
事中であるが斯る息な
ことでは大をなす同町に到
底間に合ふ筈でなく鈴木町

水源池

に苦しみ現
在の所では近く布設される
湯本町入山炭礦の水道鐵管
に接続し其上流大瀧江筋組
合から一個内外の分水を受

優良な成績を擧げた 土地賃貸價格調査

山崎會長外委員の努力 縣下では第二番の閉會

地租制度に關する事業とし
ては實に明治初年に行はれ
たる大改正以來の大事業と
云はれた土地賃貸價格調査
に關しては平稅務署に於て
去月二十八日調査委員會
を開會し會長山崎與三郎氏
以下三十四名の委員により
稅務署當局の調査資料に基
き夫々檢討調査の上去年二
十日無事圓滿に閉會をつげ
たが現在調査會の終了を見
たるものは仙台稅務監督局
管内の東北六縣四十四署の
内二十九署で殊に縣下に在
つては十ヶ署中田島一ヶ署
と福島郡山の市部(郡部は
未了)のみで平署は實に第
二位の閉會であると云ふ、



庭家

椿油の見分方

同じ植物性の油といつても
その成分が異つてゐますの
で、椿油は一番空氣にさら
されて變化されない性質を
もつてゐます、それで常に

杉浦氏の 講演は今晚

平聖公會で 平町才地小路平聖公會に於 ける労働者矯風會長杉浦義 道師の講演は既報の如く今

さら／＼と粘り氣がありま
せん、しかし種油や大豆油
綿質油は空氣中の酸素によ
り作用されて粘着力のある
物質に變る成分を含有して
をりますから、長くおいた
り毛髪につけますと粘り氣
が出て來てさつぱりとしま
せん椿油は植物性の油の中
で一番粘り氣の少ないので

小名濱 商港祝賀會

來月三日盛大に
小名濱商港は愈々本年度よ
り起工する事に内務省の方
針が決定して居た矢先大藏
省議で之れを一蹴された旨
傳へられたが上京中の縣船
越技師に向つて照會した結
果事實は決して悲觀すべき
筋合のものに非ざる事が判

募集

文藝其他投稿
を募集します
明し同町では來る十一月三
日に盛大なる町民大祝賀會
を開くべく目下準備中であ
ると

簡保映畫再開

簡易
保險宣傳活動寫眞會は先般
九はん工場火災の爲め中
途散會の止むなきに至つた
爲め更らに今晚六時より聚
樂館に再開し映畫は前回に
寫したの總べて差換へる
と因に入場無料

たん／＼持直す 平地方の景氣

農村の新生米出廻り 平町もやゝ活氣づく

今春平町商業界は唯一の願
客とする常磐各炭礦が労働
争議やその他變災事變が相
次で襲來したため極度に疲
弊し、また農村方面は米商
價漸低から中産階級以下は
日用品の購入にも事缺くと
いふ悲惨な

状態に

おかれ一方
石城七濱も不漁續きなため
文字通り沈滞し中流以下の
商店は缺損に缺損で一工面
しながら辛くも營業を持続

模様で

この分で行
けば今年末には戸締をせね
ばならぬ商店もあるではな
いかといはれてゐるが昨今
農村は新生米出廻り幾分か懐
があたり、まつて來たので平
町の商界も幾分活氣を呈し
て來たから不況も今がその
最高潮として漸次景氣挽回
の兆あるからさう悲觀した
ものでもない

川前の紅葉

清流に映ゆる美觀

家根には薄白の初霜をみる
天高く晴れて快よい日もあ
るが頼みない空は時々時雨
をよらす、柿は葉をふるひ
落とす銀杏は黄金に假装し
鳥はいづこからか葉なき枝

値下運動 郡山と相呼應

平支部でも 販ひを見ることであらう

電燈値下げ運動の第一線に
揮ひ立つてゐる労働農民黨
では郡山支部に於て東部電
に對する交渉に數十名の檢
束を見るに至つたが同黨平
支部でも郡山に相呼應して
過般來同問題を提唱し初志
貫徹に努力してゐるが去る
廿七日には「諸物價下落の
現状に順應し値下げは當然
過ぎる程當然である」意味
の宣傳ビラを全町に配り氣
勢を上げてゐる